



類別：器 12 理学診療用器具

一般医療機器 再使用可能な止血帯 JMDN コード：17230000

SOF ターニケット

再使用禁止

【禁忌・禁止】

<使用方法>

- (1) 再使用禁止 [感染症の交叉感染の危険性がある]

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造等(代表的形状)



2. 原材料

ナイロン、ポリエステル、アセタール、アルミニウム、カーボン鋼

3. 原理

ロッドを回転させることにより締め付け帯を収縮させ血流を遮断する。

【使用目的又は効果】

バンド状の用具で、上下肢（腕又は脚）に装着して、循環の抑制及び遠位部への正常血流又は遠位部からの正常血流を遮断する。

【使用方法等】

I. 四肢をストラップの輪に通せる場合の使い方

- (1) 装着部位まで止血帯をスライドさせて装着を行なう。(図 1)
- (2) ストラップの先を強く引き、しっかり圧迫するまで引っ張る。(図 2)
- (3) 出血が止まるまで締め付け帯をロッドで巻き上げる。(図 3)
- (4) ロッドを TRAC で一時的に保持し、三角リングでロッドを速やかに固定する。(図 4)
- (5) 止血開始時刻を記録する。(図 5)

●四肢をストラップの輪に通せる場合の使い方の図

図 1



図 2



図 3



図 4



図 5



II. 四肢にストラップの輪に通せない場合のときの使い方

- (1) 止血帯のスナップロックバックルを引き上げる。(図 6)
- (2) フックから、ひねりながら取り外す。(図 7)
- (3) 止血帯を装着部位に巻きつける。(図 8)
- (4) スナップロックバックルをフックに確実にはめる。ナップロックバックルが確実にハマっているか確認する。(図 9)
- (5) ストラップの先を強く引き、しっかり圧迫するまで引っ張る。(図 10)
- (6) 出血が止まるまで締め付け帯をロッドで巻き上げる。(図 11)
- (7) ロッドを TRAC で一時的に保持し、三角リングでロッドを速やかに固定する。(図 12)
- (8) 止血開始時刻を記録する。(図 13)

●四肢にストラップの輪に通せない場合のときの使い方の図

図 6



図 7



図 8



図 9



図 10



図 11



図 12



図 13



【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- (1) 使用前に救急救命の専門家から、救急救命の適切な訓練、教育を受けること。
- (2) TRAC は三角リングにロッドを固定するために、一時的に使用するロッド保持具である。TRAC の破損の危険性があるので、必ず三角リングでロッドを固定して使用すること。赤で表示された部分が TRAC である。TRAC は三角リングにロッドを固定するために、一時的に使用するロッド保持具である。TRAC の破損の危険性があるので必ず三角リングでロッドを固定して使用すること。(図 14)

図 14

①一時的に保持する

②三角リングで必ず保持する。



- (3) 止血帯の使用時は、傷病者の状態の確認を常に行い、止血時間に注意をすること。[組織壊死、神経麻痺などを引き起こすことがある]
- (4) 止血帯を使用する部位の衣服の中に、異物が無いことを確認すること。
[止血不良の原因や、組織壊死、神経麻痺などを引き起こす原因となることがある]
- (5) 使用中は傷病者の状態を絶えず確認すること。傷病者または止血帯に異常が発見された場合は、傷病者に安全な状態で適切な措置を講じること。

(6) 使用前に点検確認をすること。

(7) 単回使用の製品のため、使用後は医療用廃棄物として適切な廃棄すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- (1) 水濡れに注意し、高温、多湿、直射日光の当たる場所を避けて清潔な場所に保管すること。

【保守・点検に係る事項】

- (1) 未使用であっても、血液、体液等で汚損した場合は適切な方法で、必ず廃棄すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目6番1号

株式会社フジタ医科器械

電話：03-3815-8810 (代)

※外国製造業者：TACMED SOLUTIONS, LLC (米国)